

みな
生徒・保護者の皆さんへ

しながわ防災 ジュニアプロジェクト について

教材は

3年間

使用します。

授業で使用する場合がありますので、
大切に保管してください。

「しながわ防災ジュニアプロジェクト」とは

本プロジェクトは、「品川区防災課」と「品川区教育委員会」が連携して制作したアイテムを区立中学校および義務教育学校（後期課程）全校に配布する事業です。

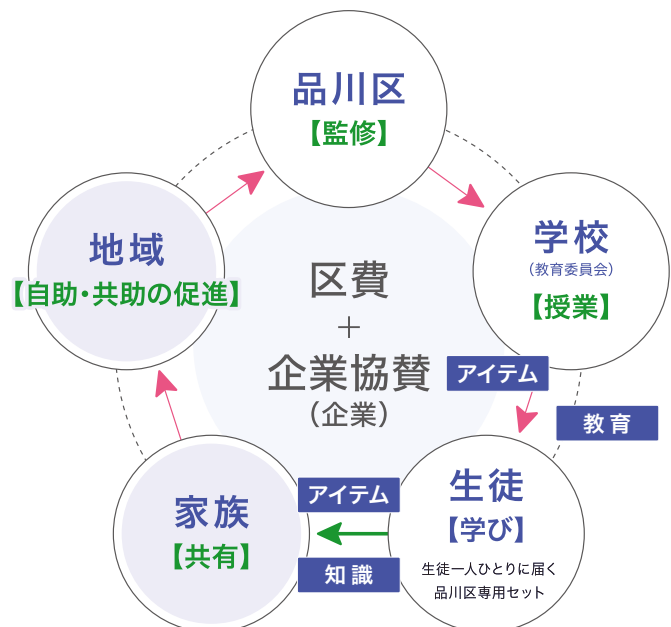
品川区の特性を踏まえた防災冊子、マップなどによって、防災の意識の向上を促進します。

プロジェクトの目的

本プロジェクトは、生涯役立つ防災という実学を学び、生徒の皆さんの防災への知識と意識が積み重なることを目的とします。また、これらの学びをご家族で共有いただくことで品川区内の自助力・共助力の向上を目指します。



しながわ防災キャラクター
ジージョくん



教材の配布について

01 知識

防災冊子



防災をテーマとして品川区の災害対策がクロスカリキュラムに学べます。

校閲：(株)東京書籍
2章「風水害」執筆：日本気象協会

02 主体性・意識

防災マップ



自宅を取り巻く危険を知る
自分事として防災を考える
地図より自宅周辺の災害リスクを正確に知ります。また、家族と共有することで災害による被害を回避・軽減します。

03 主体性・意識

オリジナル防災ボックス



備蓄を学び、一人ひとりが考え、自分で組み立てる
被災時に避難所に届きにくいものや、合う合わない(適合性)があるものを家族分準備します。
例)コンタクトレンズ・常備薬など

04 興味・関心

防災グッズ



付録をもらえる事による
お得感からの興味
防災に役立つグッズを用意することで、興味・関心を高めます。

配布イメージ

生徒の皆さんには、全てのアイテムをアームバッグに入れた状態でお渡しいたします。



※画像はイメージです。

みな 保護者の皆さまへのお願い

生徒の皆さんが防災についての学びを持ち帰った際は、家族のコミュニケーションの場などで、その学びをご共有ください。しながわ防災ジュニアブックは、大人の方にもお読みいただける内容となっております。

冊子:P12~17 を中心にお読みください。

冊子の閲覧
(P12~17)は
こちらから



プロジェクトアイテムについてはページ右上の二次元コード
よりご確認くださいませ。



しょうさい
アイテムの詳細はこちら



1 お家の中の地震対策

地震が発生した際、家の中には多くの危険があります。

- | | | |
|-----------|-----------|-------|
| ● 家具の転倒 | ● 避難経路の遮断 | ● その他 |
| ● 家電の転倒 | ● 家屋の倒壊 | |
| ● 窓ガラスの破損 | ● 地震火災 | |

これらの危険に対する対処法が記載されています。

冊子の閲覧
(P12~13)は
こちらから



2 避難先の確認と自宅を取り巻く危険

自宅近辺の避難場所やハザード情報を一目で確認できる「しながわ防災ジュニアマップ」をぜひご活用ください。正しい避難の流れや避難前に行うチェック項目が確認できます。

冊子の閲覧
(P16~17)は
こちらから



しながわ防災ジュニアマップは
こちらから



3 備蓄の種類とその目安

災害発生後は食料や日用品の調達が難しくなります。さらに、支援物資が届くまでに時間が掛かることが予測されます。備蓄に必要なものと品川区が推奨する備蓄目安量、またその方法を図解で説明しています。

冊子の閲覧
(P14~15)は
こちらから

